



プログラム : 地域歴史遺産を未来につなぐために :  
阪神・淡路大震災と、地域の取り組みから考える一

(Citation)

歴史文化をめぐる地域連携協議会予稿集, 18:3-3

(Issue Date)

2020-02-02

(Resource Type)

conference object

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/81012134>



## 地域歴史遺産を未来につなぐために —阪神・淡路大震災と、地域の取り組みから考える—

日時：2020年2月2日（日）11:00～17:00

会場：神戸大学瀧川記念学術交流会館2階大会議室

主催：神戸大学大学院人文学研究科、同地域連携センター

共催：兵庫県教育委員会、COC+ ひょうご神戸プラットフォーム協議会、科学研究費特別推進研究「地域歴史資料学を機軸とした災害列島における地域存続のための地域歴史文化の創成」研究グループ（研究代表者・奥村弘）、大学共同利用機関法人人間文化研究機構「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業」

### プログラム

- 11:00 開会挨拶 品田 裕（神戸大学理事／副学長）  
11:05 開催趣旨 奥村 弘（神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター長）

### ◆第1部 活動報告

- 11:20 活動報告① 内田 雅夫（住吉歴史資料館）  
「住吉歴史資料館の活動—変質するだんじり祭を見て25年前の震災復興を思う—」  
11:40 活動報告② 河野 克人（丹波篠山市立中央公民館）  
「地域のお宝をどうすればよいか—地元に残る古文書を題材として—」  
12:00 質疑応答  
12:10 昼食・交流会

### ◆第2部 協議会「地域歴史遺産を未来につなぐために—阪神・淡路大震災と、地域の取り組みから考える—」

- 13:10 問題提起 井上 舞（神戸大学大学院人文学研究科）  
13:15 報告① 佐々木 和子（神戸大学地域連携推進室）  
「阪神・淡路大震災をのこす」  
13:40 報告② 吉川 圭太（神戸大学大学院人文学研究科）  
「阪神・淡路大震災の記憶を歴史としてつなぐために」  
14:05 休憩  
14:15 報告③ 石松 崇（香美町教育委員会）  
「地域の記憶をつなぐために—香美町無住化集落の場合—」  
14:40 報告④ 大槻 守（香寺町史研究室）  
「地域の歴史を伝える—中学校と連携して—」  
15:05 コメント 白水 智（中央学院大学／地域史料保全有志の会）  
15:30 休憩・交流会

### ◆第3部 全体討論

- 15:50 討論（司会：奥村 弘） 終了予定 17:00

### ◆情報交換会（瀧川記念学術交流会館1階食堂 / 会費制）

17:30～19:30

※当日のご発言と議論について記録をとり、事業報告書や大学HP等に掲載する予定です。  
あらかじめご了承ください。